

じりつ そうぞう 豊かな心

私らしく生きる

野比だより

横須賀市立野比中学校

令和3年(2021年)10月21日(木) NO. 08

保護者の方と一緒に読みましょう

お疲れ様！ おめでとう ～駅伝大会の取り組み～

先日の土曜日、曇りの中、横須賀不入斗陸上競技場で横須賀市内の駅伝大会が行われました。例年なら、6月に選手選考、その後夏休みから、他の部活と兼部しながら、取り組み10月の大会を迎えます。でも、今年はコロナ感染が拡大したため、実際の駅伝部の練習はごくわずかでした。それぞれができることをやりながら取り組んだ大会でした。男子は1・2年生を中心に、女子はすべて3年生というメンバーで本番に臨みました。



1区:長嶋 紗生



2区:上林 さりい



3区:山田 彩夏



4区:宮内 愛奈



5区:千葉 恋音

全員が区間1桁の順位で走り切りました。堂々の4位で、野比中女子駅伝悲願の県大会出場！

昨年と同様に、今年も2000mずつ(トラック5周)を各選手が走り、そのタイムの合計で順位を競うというものでした。襷をつなぐ駅伝と形は変わりましたが、各選手がそれぞれの区間で精一杯の走りを見せ、総合4位となって県大会出場を勝ち取ったことは素晴らしい結果です。

これまでも、野比中女子駅伝は県大会出場まであと一歩というところでした。毎年、今年こそはという選手や顧問の熱い想いを聞いてきました。今年、全員が3年生というメンバーで、念願がかなったことも、3年生の底力かもしれません。11月6日(土)の県大会もみんなで応援に行くことはできませんが、野比中生の心の応援を感じて、精一杯走りを楽しんでください。



1区:森本 智久



2区:臼倉 海斗



3区:島野 龍生



4区:山口 輝義



5区:加藤 拓馬



6区:井上 登雅

男子は、1年生1人と2年生を主体としたチームでした。3年生が6区アンカーを務め、3年生の意地を見せた素晴らしい走りでした。各校3年生が多い中、野比中はチームとして、それぞれが懸命に走っている姿が素敵でした。3年生の頑張る姿をみて、来年、再来年とつながる期待をもちました。

市内の中学校に駅伝部は1つありません。どこの中学校も陸上部だけでなく、サッカー・バスケットなどの他の競技から選手を募り、この時期だけ駅伝部を発足させ、活動します。普段取り組んでいる部活動と異なり、この大会のために、チームが結成され、学校全体で取り組む競技です。先生方も陸上部の顧問を中心に、全体で引率や応援を引き受けます。今年も昨年と同様に多くの仲間や先生が応援というわけにはいかなかったけれど、野比中を代表した駅伝部のメンバーは素晴らしい走りを見せてくれたことを報告します。



大会終了後の記念撮影。走り終わった後の笑顔が素敵でした。来年も今年の「心の襷」を引き継いで頑張れ！